2023 年度　京都先端科学大学 大学院
入学試験要項

バイオ環境研究科

博 士 課 程 前 期

バ イ オ 環 境 専 攻

KUAS 京都先端科学大学
KYOTO UNIVERSITY of ADVANCED SCIENCE

京都先端科学大学大学院　入学試験要項

（バイオ環境研究科）

入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）・・・・・・・・・・・・・・　１
奨学金について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
バイオ環境研究科　入学試験要項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
インターネットによる出願方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７
出願手続きに関する注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８
個別出願資格審査 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９
長期履修学生制度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
受験に関する注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
合格発表、Web（PC・スマートフォン）による合否案内・・・・・・・・・・１２
入学手続きについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
研究科の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４

入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

京都先端科学大学大学院

教育目的

本大学院は、本学の建学の精神を踏まえて、教育基本法及び学校教育法に基づき、専門分野における学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、社会の進展に寄与することを目的とする。

各研究分野の高度な学識と先端的な知識や技能の修得を通じて社会に貢献しようとする意欲の高い人を求める。

バイオ環境研究科（博士課程前期）

教育目的

バイオ環境研究科は、多様な生き物と共生できる持続可能な地域環境（バイオ環境）を作り上げることを目標とし、そのために、バイオ環境をデザイン（設計）する領域の発展と、これに対応したバイオテクノロジーと環境学を連携させた広い視野を持つ人材を養成することを目的とする。

1. バイオサイエンスに強い関心を持ち、人類の健康と、快適かつ安全な生活に応用される最先端のバイオ技術やそれを応用する産業に意欲をもって携わりたい者。
2. 自然と科学に興味をもち、持続可能な地球環境と地域社会を建設していくバイオ環境デザイナーをめざす者。
3. 農業のあり方や農産物の加工に興味を持ち、これらに科学的な観点からアプローチし、遂行し、農産物を通じて地域の活性化に貢献したい者。

奨学金について

選考の結果、特に優秀な成績の者や実績のある者には大学院給付奨学金を支給します。ただし、当該給付奨学金の審査対象者は出願時に対象希望の申請をした者のみとなります。ついては、**インターネット出願の際に「奨学金」欄で申請の有無を必ず選択してください**。

「奨学金」の申請者のうち、さらに優秀な者には「スーパートップスカラシップ」を用意しています。奨学金の給付額は、下記表の通りです。なお、入学後の修学状況等によっては奨学金を取り消すことがあります。

名　　称	内　　容	金　額　等
スーパートップスカラシップ	「大学院給付奨学金」の希望者のうち、特別に優秀な方	1. 入学金・授業料、施設設備費、実験実習費の全額免除 2. 修学支援金　学期毎に 60 万円
大学院給付奨学金	研究及び学業等において本学大学院生の模範となる方	入学金・授業料、施設設備費の全額又は 50%

※企業から学費の支給がある企業派遣の方は、奨学金対象外です。

バイオ環境研究科　入学試験要項

■ 募集研究科および募集定員

研 究 科	課　程	専　攻	募集定員
バイオ環境研究科	博士課程前期	バイオ環境専攻	20 名

■ 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者、あるいは 2023 年 3 月末までに該当見込みの者

(1) 大学を卒業した者（学校教育法第 102 条）
(2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（同施行規則第 155 条第 1 項第 1 号）
(3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者（同施行規則第 155 条第 1 項第 2 号）
(4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の 16 年の課程を修了した者（同施行規則第 155 条第 1 項第 3 号）
(5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者（同施行規則第 155 条第 1 項第 4 号）
(6) 文部科学大臣により指定された専修学校の専門課程を修了した者（同施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）
(7) 旧制学校等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 1 号）
(8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
(9) 本大学院において個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた 22 歳以上の者（同施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）
(10) 大学に 3 年以上在学し、または外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと、本大学院において認めた者

※上記(9)(10)により出願するものは事前に個別出願資格審査（P. 9 参照）を受けなければなりません。該当する者は、個別の出願資格審査受付日前に入学センターへ申し出てください。

※外国人留学生においては、「出入国管理および難民認定法」による「留学」の在留資格を取得している者、または入学後、取得できる者。

※出願にあたっては、志望する研究分野の担当教員と研究テーマ等について必ず事前に相談してください。

■ 入試日程

	出　願　期　間	試験日	合格発表日	1 次手続	2 次手続
A 日程	インターネット出願 2022 年 9 月 14 日（水）～9 月 26 日（月） 出願書類の郵送は 9 月 27 日（火）消印有効 本学持参の場合の受付 9 月 28 日（水）まで 京都太秦キャンパス　8：30～17：00 （土日祝日除く）	2022 年 10 月 8 日(土)	2022 年 10 月 25 日(火)	2022 年 11 月 4 日(金)	2022 年 11 月 18 日(金)
B 日程	インターネット出願 2023 年 1 月 5 日（木）～1 月 16 日（月） 出願書類の郵送は 1 月 17 日（火）消印有効 本学持参の場合の受付 1 月 18 日（水）まで 京都太秦キャンパス　8：30～17：00 （土日祝日除く）	2023 年 1 月 28 日(土)	2023 年 2 月 15 日(水)	2023 年 2 月 28 日(火)	2023 年 3 月 9 日(木)

■ 選考方法

英語(下記換算表に基づく得点)、筆記試験「専門科目」、面接試験、書類審査により総合的に判断します。
筆記試験は専門科目について行います。

英語の評価に関しては、TOEIC® L&R、TOEFL iBT®またはTOEFL ITP®のスコアから研究科独自の換算表に基づいて得点を算出し、得られた得点を学力試験の得点とします。得点として**有効なスコアは出願締め切り日より2年以内に受験したもの**に限ります。なお、団体向けテストであるTOEIC® L&R IPテストおよびTOEFL ITP®を利用する場合は、本学で実施されたものに限ります。

専門科目については、専門共通問題6分野（作物学、食品学、生態学、環境学、生化学、有機化学）のうち選択した2分野の問題と、次の【専門科目】に示す15研究分野のうち、志望研究分野の問題1つを、試験時間中に解答してください。

【換算表】

換算点（点）	TOEIC® L&R	TOEFL iBT®	TOEFL ITP®
100	750以上	83以上	557以上
90	680	73	533
80	610	64	508
70	540	56	484
60	470	48	460
50	400	40	436
40	330	31	412
30	260	23	387
20	190	15	363
10	120	6	338
0	50以下	0	314以下

【専門科目】

研 究 分 野	出 題 範 囲 キ ー ワ ー ド
生物有機化学	有機化学（反応機構、機器分析を含む）、化学生態学
分子生物学	分子生物学、生化学
生体制御	細胞生物学，発生生物学
微生物機能開発学	一般微生物学、応用微生物学、物質生産、環境浄化、微生物酵素
食品機能学	食品化学、栄養生化学
植物バイオテクノロジー	植物生化学、植物生理学、植物分子生物学
ランドスケープデザイン	景観生態学、ランドスケープデザイン、グリーンインフラ
水環境	水処理技術、水質、水圏生態学
都市自然化	水辺環境、地域資源
環境情報	地理情報科学、環境評価、環境保全、土地利用計画
環境教育	生態学、保全生物学、地球化学
里山環境	生物多様性、持続可能性、二次的自然
農業生産学	新種苗、植物組織培養、地域振興
農地環境	バイオマス、土壌肥料
食品加工学	食品加工学、食品化学
発酵醸造学	一般微生物学、発酵醸造学、麹菌・酵母・乳酸菌・納豆菌の微生物学

時　間	試　　験	
10:00～11:30	筆記試験「専門科目」	専門共通問題 6 分野（作物学、食品学、生態学、環境学、生化学、有機化学）のうち選択した 2 分野の問題と、P.5 に示す 15 研究分野のうち、志望研究分野の問題 1 つを解答する。
13 : 00～（予定）	面接	学力およびそれに関する事項

※試験開始後、20 分以上遅刻した者は受験を認めません。

※英語（換算表に基づく得点）100 点、［専門科目］100 点、面接試験の合計点で総合評価します。

■ 試験会場

本学（京都太秦キャンパス）

■ 出願書類

① 志願票･写真票（写真を貼ったもの）

② 卒業証明書または卒業見込証明書（出身大学が作成し、厳封したもの）

※大学院修了者は併せて、大学院の卒業証明書も提出すること。

③ 成績証明書（出身大学が作成し、厳封したもの）

※大学院修了者は併せて、大学院の成績証明書も提出すること。

④ 卒業論文、または実験、実習、演習概要書

A4 横書き 1,000 字以内（図表を含む） 志望専攻･志望研究分野･氏名付記

※用紙については、「マス目」「白紙」の 2 種類用意しています。どちらか一方をご使用ください。

⑤ 個人調書（本学所定の用紙） ※外国人留学生は不要。

⑥ TOEIC®またはTOEFL®のスコアを証明する書類（原本）のコピー

※資格を証明する書類

TOEIC® L&R 公開テストの場合：Official Score Certificate（公式認定証）

TOEFL iBT®の場合：Examinee Score Report（受験者控え）

TOEIC® L&R IP テストの場合：スコアレポート（個人成績表）

TOEFL ITP®テストの場合：スコアカード（受験者控え）

なお、コピーに使用した原本（出願後の差し替えは一切認めません）を**試験日当日に持参すること**。確認後に返却します。

社会人については次の書類もあわせて提出すること。

⑦ 官公庁、企業などに在職中の者は、所属長の受験承諾書

外国人留学生については次の書類もあわせて提出すること。

⑧ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)

⑨ パスポートの顔写真のあるページのコピー

⑩ （日本国内在住者）在留カード両面のコピー（最新のもの）

⑪ （日本国内在住者）住民票の写しまたは住民票記載事項証明書

注）3 ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載があるもの

⑫ 出願書類チェックシート

- 出願書類に記入する氏名はパスポート記載の氏名を用いてください。
- いずれの書類も日本語または英語で記載されていること（その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること）

■ 入学検定料

35,000 円

インターネットによる出願方法

■ 出願の流れ

(1) 「インターネット出願」画面を開く。
本学の「受験生応援サイト」にアクセス(https://www.kuas.ac.jp/admissions) ▶ ネット出願」をクリック ▶ 「インターネット出願」画面へ

(2) 入学試験要項を確認し、必要事項を入力。
出願する研究科、選考区分等の選択を確認し、必要事項を入力してください。

(3) 入学検定料の支払い。
画面上で入学検定料を確認してください。支払い方法を次から選択し、期日までにお支払いください。いったん納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

- 各種クレジットカード
- コンビニエンスストア
- Pay-easy

※海外から出願の場合、クレジットカードのみでの支払いとなります。

入学検定料の支払いについての注意事項	入学検定料の他に、システム利用料（支払い方法に関わらず一律 1,000 円(税込)）が必要です。 ただし、コンビニで支払い金額が 50,000 円以上となった場合のみ別途印紙が必要です。 入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして大切に保管してください。

(4) 志願票・写真票・受験票の印刷

印刷した志願票・写真票に**写真を貼ってください**。印刷した受験票の記載内容に誤りがないか、必ず確認してください。

※受験票は試験日当日ご持参ください。郵送はいたしません。
※出願期間最終日の翌日を過ぎると印刷が出来なくなるので、ご注意ください。

(5) 出願書類の送付
入学試験要項にて出願書類を確認し、書類不備のないようにしてください。郵送の場合、必ず**簡易書留速達**にすること。本学持参の場合、必ず**京都太秦キャンパス**へ持参すること。

(6) 出願書類に虚偽の記載があった場合は受験を認めません。また、受験後に判明した場合には、受験を無効とし、合否の判定及び入学を取り消します。

※インターネットで出願が完了されても、期日までに(3) (4) (5)が完了しない場合は、自動的に出願を取り消しますので注意してください。

出願手続きに関する注意事項

■ 身体等に障がいのある方への受験上の配慮について

(1) 身体等に障がいのある方で、受験の際に配慮を希望される場合は、必ず出願開始日の 2 週間前までに入学センターにご相談ください。

(2) 出願後に不慮の事故等により負傷された方で、受験の際に配慮を希望される場合は、必ず入学センターにご相談ください。

(3) 受験上の配慮を希望される場合でも、希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

■ 感染症（新型コロナウィルス・インフルエンザ等）に伴う配慮等について

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・新型コロナウィルス・はしか等）にかかり、治癒していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがありますので、原則として入学試験の受験をご遠慮願います。

また、試験日当日に 37.5℃以上の発熱、咳、息苦しさ、倦怠感等の症状がある受験生についても、受験を控えて頂きますようお願いいたします。

ただし、以下に該当する方で本学入学試験を欠席する場合は、別日程への振替受験及び入学検定料返還の申請をおこなうことができますので、入学センターに連絡してください。

＜感染症等による振替受験・受験料返還の申請対象＞

① 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・新型コロナウィルス・はしか等）にかかり、治癒していない場合

② 37.5℃以上の発熱、咳、息苦しさ、倦怠感等の症状があって、必要事項が記載された診断書の提出が可能な場合

③ 新型コロナウィルス濃厚接触者（疑いがあるものを含む）に該当した場合
ただし、無症状の濃厚接触者については、i）初期スクリーニング（自治体による PCR 検査及び検疫所における抗原定量検査）の結果、陰性であること、ii）受験当日も無症状である場合、受験を認めることがありますので、必ず入学センターにお問い合わせください。

〈入試日程の振替方法〉

(1) 欠席する入学試験終了までに入学センターまで電話をしてください。(075-406-9270)

(2) 診断書（病名（学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名）と加療期間（欠席した入学試験日を含む）が明記されたもの）を提出してください。

〈入学検定料返還の申請方法〉

(1) 欠席する入学試験終了までに入学センターまで電話をしてください。(075-406-9270)

(2) 下記の書類を提出してください。

- 入学検定料返還申請書（本学指定様式）
- 診断書（病名（学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名）と加療期間（欠席した入学試験日を含む）が明記されたもの）

個別出願資格審査

個別出願資格審査を必要とする方は、以下の手続に従って事前審査を受けてください。なお、個別出願資格審査を受ける場合は、各書類を郵送する前に本学入学センターへ連絡し、申請書類の確認を行ってください。特に下記の申請書類②③については、発行する学校によって名称が異なる場合があるので注意してください。

■ 申請期間

A 日程：2022 年　8 月 19 日(金)～　8 月 26 日(金)　　審査結果発表　2022 年　9 月 9 日(金)

B 日程：2022 年 12 月　2 日(金)～ 12 月　9 日(金)　　審査結果発表　2022 年 12 月 23 日(金)

いずれも**期間内必着**で、**簡易書留**にて郵送してください。

封筒には「大学院個別出願資格審査申請書在中」と明記してください。

■ 申請書類

出願資格(9)による出願者

① 個別出願資格審査申請書(履歴書)(本学所定様式)

② 最終学歴の卒業証明書もしくは在籍証明書(退学・除籍等の証明書で在籍期間が明記されたもの)
(最終学歴の学校が発行したもので厳封されていること)

③ 最終学歴の成績証明書(最終学歴の学校が発行したもので厳封されていること)

出願資格(10)による出願者

① 出願資格審査申請書(履歴書)(本学所定様式)

② 在籍証明書(在籍期間が明記されたもの)

③ 成績証明書(在籍中の大学が発行したもので厳封されていること)

④ 3 年次における修得見込み科目・単位数を明記したもの(本学所定様式で本人の申告による)
なお、この出願資格による入学試験合格者は仮合格者であり、3 月末に 3 年次の取得単位成績を確認後正式に合格者とします。したがって、2023 年 3 月 17 日(金)までに成績証明書を提出してください。また仮合格者は、学力試験の成績が特に優秀であった者から選抜されます。
※③④はいずれかを提出

■ 申請結果通知

審査結果は郵送で本人へ通知します。その他の方法では行いません。

長期履修学生制度

長期履修学生制度とは、職業を有している等の事情により、標準修業年限(2 年間)では大学院の教育課程の修了が困難な者に限り、計画的に 3～4 年の履修計画期間をかけて教育課程を履修し、修了する制度です。

■ 申請資格

下記①～③の要件のいずれかに該当する者。

① 職業を有している者

② 育児、介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者

③ その他やむを得ない事情(身体の障がい、疾病等)を有し、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者

※外国人留学生（在留資格「留学」を有する者）は申請できません。

■ 履修計画期間

標準修業年限 2 年を含み、3 年もしくは 4 年(年単位)

■ 申請手続き

2023 年 3 月 1 日までに各研究科窓口までお問合せください。

経 済 学 研 究 科 : 075-406-9230

経 営 学 研 究 科 : 075-406-9116

人 間 文 化 研 究 科: 075-406-9118

バイオ環境研究科 : 0771-29-3422

工 学 研 究 科 : 075-496-6219

■ 授業料の取扱い

履修計画期間における授業料等の額は、標準修業年限分の学費を履修計画期間で除した額となります。

■ その他

標準修業年限を超える年次において、別途費用を徴収することがあります。

受験に関する注意事項

■ 新型コロナウィルス感染症関連

① 試験日当日、37.5度の熱はないものの、発熱や咳等の症状がある受験生は入学センター（入試本部）又は試験監督者に申し出てください。
② 試験日当日は各自マスクを持参し、試験場では昼食時以外は常に着用してください。休憩時間や昼食時は他の受験生との接触や会話を極力控えてください。
③ 試験日当日は試験室の換気のため窓等の開放を行うため、暖かい服装を持参してください。また、昼食は各自持参し自席で食事をとってください。

■ 入室･退室

① 天候等による交通機関の乱れに注意し、余裕をもって来場してください。
② 指定された集合時間までに試験場に集合・入室してください。なお、受験票等で集合時間等を通知します。集合時間から試験実施の諸説明、問題の配布等を行います。
③ 試験開始後20分以上遅刻した者は受験を認めません。
④ 特別の場合を除き試験中の退室は認めません。

■ 試験中に使用を認めるもの

・筆記用具
・時計（時計機能だけのものに限ります。秒針音のするものは使用不可）
・眼鏡、目薬、ハンカチ、ティッシュ（袋から取り出したもの）
・座布団、ひざ掛けの使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督の許可を得てください。

■ 試験中に使用を認めないもの

・定規（定規の機能を備えた鉛筆等も含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具。
・電子辞書、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、ICレコーダー、ワイヤレスイヤホン等の電子機器類。

■ 不正行為について

受験の際はすべて、試験監督の指示に従ってください。なお、下記に該当する場合は、不正行為となります。不正行為が認められた場合は、その場で試験の中止と退場を命じ、それ以降の受験は出来ません。また、当日受験した全科目を無効とし、失格とします。

① カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見る行為、他人から答えを教わる行為など）をすること。
② 使用を認められていないものを使用すること。
③ 試験開始や終了の指示など、監督者の指示に従わないこと。
④ 答えを教えるなど、他の受験生に利するような行為をすること。
⑤ 試験室において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
⑥ 受験者以外の者が、受験者本人になりすまして試験を受けること。
⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

■ その他

① 試験日当日に受験票を必ず持参してください。
万一忘れた場合は試験が開始されるまで入試本部に申し出てください。
② 受験を途中で棄権した者、所定の教科・科目数を受験しなかった者、不正行為者は全科目無効とし、失格とします。
③ 付き添いの方は所定の場所で待機してください。
④ 当日、試験場周辺および最寄り駅等において、下宿紹介等のチラシを配布していても、本学とは一切関係ありません。
⑤ 当日は係員、試験監督者の指示に従ってください。

合格発表、Web（PC・スマートフォン）による合否案内

■ 合格発表について

（1） 合格者には「合格通知書」、「入学手続書類」等を郵送します。なお、**不合格通知は発送しません**ので、Web 合否案内でご確認ください。
（2） 合格通知書等の到着が合格発表日の翌日以降になる場合があります。ご了承ください。
（3） 電話等による合否の問い合わせには応じられません。
（4） 欠席者・欠格者への合否発表はありません。

■ Web（PC・スマートフォン）による合否案内について

当サービスは、インターネット接続可能なパソコン・スマートフォンにてご利用になれます。
利用方法は次の通りです。よく読んでから正確にアクセスしてください。

(1) このサービスは、当該入試合格発表日から 3 日間行います(その間は 24 時間アクセス可能です)。
それ以降は確認できません。
(2) 全研究科とも合格発表日の午前 10 時から一斉に開始します。
(3) サービス開始時刻直後は込み合うおそれがあります。アクセスしにくいときは、少し時間をずらしてアクセスしなおしてください。
(4) 本学ホームページにアクセスし、「入試情報」から「合格発表」へ進んでください。
https://www.kuas.ac.jp/
(5) アクセス状況の問い合わせやスマートフォンの機種のサービス利用可否等についての問い合わせには一切応じられません。
(6) 本システムの「誤操作・入力ミス」「見間違い」等を理由とした入学手続締切日を過ぎての入学手続きは認めません。
(7) スマートフォンの機種によってはご利用いただけない場合がありますので予めご了承ください。
(8) 本システムでは音声での案内はしていません。

入学手続きについて

■ 学費等納付金（2023 年度予定）

※学費等納付金は予定であり変更になる可能性があります。入学手続要項でご確認ください。

※入学手続時の納付は 2 段階です。＜1 次手続：入学金＞＜2 次手続：授業料等＞

〔京都先端科学大学（旧京都学園大学）以外の卒業者〕

		年額	年額内訳			備考
			入学手続時		10 月納付	
			1 次手続	2 次手続		
入学金		200,000	200,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料	630,000	—	315,000	315,000	
	施設設備費	150,000	—	75,000	75,000	
	実験実習費	170,000	—	85,000	85,000	
	小計	950,000	—	475,000	475,000	
合計		1,150,000	200,000	475,000	475,000	

〔最終学歴が京都先端科学大学（旧京都学園大学）卒業者〕

		年額	年額内訳			備考
			入学手続時		10 月納付	
			1 次手続	2 次手続		
入学金		100,000	100,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料	630,000	—	315,000	315,000	
	施設設備費	150,000	—	75,000	75,000	
	実験実習費	170,000	—	85,000	85,000	
	小計	950,000	—	475,000	475,000	
合計		1,050,000	100,000	475,000	475,000	

■ 外国人留学生の方へ

合格後の入学手続きにおいて、留学費用の支弁能力を証明する資料(経費支弁者の収入証明等)の提出が必要となります。

■ 入学辞退について

2 次手続完了後に、入学を辞退する場合には、**2023 年 3 月 31 日(金)17:00(必着)**までに所定の様式にて申し出てください。その場合に限り入学金以外の納付金(2 次手続分)を返還します。詳細は合格通知に同封する入学手続要項で確認してください。

研究科の概要

研 究 分 野	研　究　内　容
生物有機化学	抗生物質、ホルモン、フェロモン、摂食阻害物質など、さまざまな機能を持つ化学物質の構造を解析し、その働きを探求します。さらに、医薬や農薬への応用を検討し、人々の健康、快適な生活への貢献を目指します。
分子生物学	多様な細胞の機能を細胞レベルあるいは遺伝子やタンパク質の機能を分子レベルで解析し、タンパク質が操る巧妙な調節機能を解明します。それらの成果が、生活習慣病などの病因解明に貢献することを目指します。
生体制御	急激な地球環境の変化の中で植物の有効利用が大きな課題となっています。そこで、環境と植物の間をつなぐ情報分子（転写因子、ペプチドなど）を解明するとともに、この情報分子を利用した、バイオマス増産などの植物機能改変を研究します。
微生物機能開発学	細菌、酵母、カビなどの持つ有用な能力の探索とその開発。微生物の力を利用した、環境と調和した物質生産、未利用資源の有効利用、環境修復技術を追求します。
食品機能学	最先端の分析技術や単離・精製技術および食品の機能性評価方法を駆使して、新しい食品素材の開発・研究を実施します。それらを通じて、農産物の機能性表示や健康機能性食品の製造や、医薬産業・化学産業に貢献します。
植物バイオテクノロジー	太陽エネルギーと二酸化炭素を使って有用な物質を作る能力、環境浄化能力、共生能力など、植物のもつさまざまな機能や能力を研究。その能力を食糧・資源・地球環境における、さまざまな問題の解決に役立てます。
ランドスケープデザイン	景観＝ランドスケープの秩序の原理を探る「景観生態学」と自然の災害を和らげ豊かな恵みを持続的に享受する「バイオ環境デザイン」を武器に、生物親和都市などのグリーンインフラストラクチャー（自然力を活かした国土形成手法）の構築を目指します。
水環境	安全な飲み水の確保や、良好な河川・海域環境の再生・保全のため、家庭や工場からの廃水の効率的な処理方法の追及、河川や湖での生物による浄化作用の解明と促進、河川や海の水質変化が生物に与える影響の調査などを行います。
都市自然化	都市を中心とした地域空間での身近な地域資源を掘り下げ、自然環境、水辺環境、生活環境の課題抽出から、地域の再生までの方法論を幅広く学びます。環境アセスメントや地理情報システム(GIS)などの具体的手法に関しても学びます。
環境情報	中山間地域を対象にして、行政が公開している環境関連情報を GIS （地理情報システム)で解析し、農林業、観光、自然災害、獣害、病虫害、気候変動、生物多様性、文化的景観、環境保全などの視点から評価するとともに、それらの研究成果を地域のゾーニングや土地利用計画、地域活性化などに応用しています。
環境教育	動物の生態・保全研究と、地殻を構成する物質の物性研究を行っています。環境教育は人間の活動全てに関わる総合的な学問領域ですが、環境教育分野では、生物に関するマクロな視点と物質の基本的理解という理系の視点から課題にアプローチし、科学的な面白さや技術的な重要性から、環境・環境問題に対する関心へと発展するような研究を行っています。
里山環境	里山をフィールドに、野生動植物の生態、二次的自然と生物多様性の保全、生物資源を活かした伝統的な生業などについて学び、失われつつある里山の自然と文化の価値を見直しながら、人と多様な生き物の共生を目指します。

次ページに続く

研 究 分 野	研　究　内　容
農業生産学	環境と食糧生産の調和のとれた農業環境創造を研究しています。その主な対象は農作物の育種（品種改良）、生産基盤となる土壌と水の保全管理、地域振興、商品化です。特に植物組織培養などの新しい技術を導入して地域に適応した野菜の育種を進めます。
農地環境	循環型農業の構築を目指した、環境に調和した土作りや農地環境維持のための里山資源や天然資源の活用を研究します。
食品加工学	農産物の加工による物性の変化や食品成分の変化を解析します。それらを通じて、新しい食品加工法や食品保存法を開発します。また、地域の農産物をおいしく加工し、地域の発展につなげます。
発酵醸造学	醸造微生物の探索・研究と、発酵醸造への応用における諸課題の学問的探究。微生物学の知見を活かし、地域を拠点に発酵醸造物の高付加価値化を追求します。

個人情報の取り扱いについて

受験生からご提出いただいた出願書類により本学が保有した個人情報は、以下のように利用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

(ア) 出願書類に不備があった場合に当該受験生に連絡を取ります。場合によっては、当該受験生の所属する大学等に連絡を取ります。

(イ) 合格通知を当該受験生に通知します。

(ウ) 合格者に入学手続書類等を送付します。

(エ) 個人を特定しない集計処理をします。

(オ) 入学式の案内、学生総合保険の案内等を送付します。

(カ) 入学後の各種案内を送付します。

(キ) 入学後の名簿作成・修学指導等に利用します。

(ク) 個人情報および入試結果のデータ処理を業者に委託する場合があります。なお、委託先業者は、上記の情報を京都先端科学大学が明示する用途のみに使用し、受託業務を超えて利用することはありません。本学は、委託先における個人情報の保護が適切になされ、安全管理が十分に行われていることを業者選定の基準にしています。

出願に係わる個人情報は、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。ただし、①法令に基づく場合、②個人の生命・身体又は財産の保護のために必要がある場合であって本人の同意を得ることが困難であるときなど、個人情報保護法並びに「学校法人永守学園個人情報の保護に関する規程」に定める特段の事情がある場合は、この限りではありません。

なお、出願に係わる個人情報の取り扱いについてのお問い合わせは、京都先端科学大学入学センターまでご連絡ください。

KUAS 京都先端科学大学
KYOTO UNIVERSITY of ADVANCED SCIENCE

京 都 太 秦 キ ャ ン パ ス　〒615-8577 京都市右京区山ノ内五反田町 18
京 都 亀 岡 キ ャ ン パ ス　〒621-8555 京都府亀岡市曽我部町南条大谷 1-1
URL. https://www.kuas.ac.jp/
入学センターへのお問い合わせ　TEL. 075-406-9270
E-mail　nyushi@kuas.ac.jp